情報セキュリティ特論1
ガイダンス(嶋田側)

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
基盤ネットワーク研究グループ
嶋田 創

ガイダンス

- 嶋田と松原先生で担当(講義方針は教員によって異なります)
  - 松原先生側: https://sites.google.com/site/yutakaertl/
- 嶋田側講義資料(スライドなど)はTACTと嶋田個人ページに
  - https://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/adv_info_sec2024A/
  - 情報ネットワーク特論Bのスライドも見れます(未受講者向け)
    - https://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/member/shimada/infoNW2024B/
- 成績評価(注: 教員ごとに課題出ます!): 嶋田側レポート課題
  - 内容: 講義内容で説明された内容に関連する演習の実施、または、関連する世の中の実事例や発展事例などをサーベイしてのまとめ
  - 規定: A4サイズPDF形式、1000文字(日本語)もしくは400ワード(英語)以上 文献引用部は文字数やワード数に入れない(が、ちゃんと引用すること)
  - 提出先: 嶋田のメールアドレス宛に電子メールの添付ファイルで提出
  - 期限: 12/2(月) 17:00

嶋田側の講義内容

〔シラバスの概要〕
1. ネットワーク・フォレンジクス概要
2. ネットワーク・フォレンジクスで利用するセキュリティ機器と得られる情報
3. ネットワーク・フォレンジクスにおける情報統合
4. マルウェアとその種類
5. マルウェアの利用する脆弱性
6. 脆弱性挿入を減少させる開発プロセス
7. 情報セキュリティに関する法律
8. 標的型攻撃対策の組み方

このあたりは情報ネットワーク特論Bでやったので軽めで

このあたりを中心に